

令和2年度 施設関係者評価結果公表シート

社会福祉法人 照治福祉会 阿武山たつの子認定こども園 施設関係者評価委員会
評価委員：7名（外部委員：6名 内部委員：1名）

令和2年度 施設関係者評価委員会実施実績

*第1回施設関係者評価委員会

令和2年12月5日（土）10:00～ 出席者：6名 欠席者：1名

実施の流れ

- (1)令和2年度前期事業報告、活動報告
- (2)園紹介（パンフレット配布）
- (3)給食試食（新型コロナウイルス感染防止対策を徹底）
- (4)質疑応答

*第2回施設関係者評価委員会

令和3年3月 新型コロナウイルス感染拡大のため書面にて実施。
後日、郵送にてアンケートを回収（7名中6名）。

送付資料

- ・令和2年度活動報告
- ・令和3年度事業計画
- ・第4号広報誌
- ・2020年度ソニー幼児教育支援プログラム審査結果および審査講評

1. 本園の教育・保育目標

『ときめき ひらめき 輝いて 生きる力を育もう』

子どもが自分でやりたい事を見つけ、その”何か“に夢中になって取り組む姿は輝いている。即ち”生きている証“。何かをきっかけに子どもの心が動かされ、わくわくドキドキ心がときめき、次々にやりたい事がひらめいて、それをまた思いっきり実現して輝く子どもが育つ環境が整っている。その中で、すぐに大人を頼るのではなく、自らの創造性を働かせ”自分でやってみたい!“と、いろいろな事にチャレンジ出来る子ども、そんな子どもに育てたい。

0歳児：生理的欲求に即しつつ、個々の生活リズムを整え、基本的な生活習慣を養う。

1歳児：安心できる保育者との関係の下、自立への芽生えが生じる。

2歳児：行動範囲を広げ、心身ともに快適に過ごしつつ、象徴機能や想像力を培う。

3歳児：他者との関わりの中、相手の状況を見ながら、自分の気持ちを表現できる。

4歳児：他者との信頼感を深める中、感情の豊かさが涵養され、集団生活に適応するため、忍耐力、折り合いを図る力等を養う。

5歳児：集団生活の中で周りの友達と共感する事が出来、目標の達成感、充実感をみんなと共有する事が出来る。

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

・子どもたちの主体性を大切にしながら、子どもの気持ちに寄り添い、子どもとともに保育活動を組みたてていく。

・ソニー教育財団の「科学する心を育てる」論文への応募を目標にしながら、園内研修を全職員による自主的な企画運営にシフトし、日々の保育の中での踏み込んだ語り合いや論文内容の推敲に力を入れる。

◎アンケート集計結果

《活動報告および広報誌について》

- *年間を通し、新型コロナウイルスによりその活動が中止又思う存分に出来ないことが垣間見え職員さんのご苦勞もかなりのことと察せられました。素敵な広報誌ですね。幼児たちの写真も多く園内での様子がよくわかります。
- *感染防止対策や行事の内容の変更点について、丁寧に検討され、様々な工夫を凝らし保育を継続してくださった過程がとてもよくわかりました。
- *コロナ禍の中、“できることをできる範囲で”実行されていることがよくわかりました。
- *このコロナ禍での活動が制限され大変だったと思います。よくこれだけの活動ができたものと感心しています。
- *たつぐみスペシャルデーを設け子どもたちがやってみたいことを叶えることができたとのこと報告に、きらきらした子どもさんたちの表情が目浮かぶようでした。中止せざるを得ない行事が相次ぐ中、都度職員の皆さんがアイデアを出し高め合っていられる様子を、同僚性の高まりを感じました。

《令和3年度事業計画について》

- *新型コロナウイルスの影響が計り知れない中で優秀園にも選ばれ種々の計画の中でこのような園があることを誇りに思います。
- *体験したことのない未知なる状況下であっても、職員の皆様が前向きに、子ども達の為にと考えてくださる熱意が伝わってきました。新たなことにも柔軟に、挑戦してくださることに感謝の気持ちでいっぱいです。
- *働き方の見直しは、どこの課題でもあると思います。事務量が多く時間がとられてしまうのも、小学校現場と同じです。子どもを保育する場であるからこそ、子どもを産み育てながらも仕事を続けられる働きやすい職場を目指すということは、とても意義のあることだと感じます。
- *保護者の孤立や虐待を防ぐという観点で、子育て支援センターの存在意義は大きいと思います。ぜひ、続けてください。
- *論文も最優秀園賞を目指して素晴らしいものを作成下さい。今年度はコロナも終息してこれらの行事が開催できることを願っています。
- *ネット配信でできることもあります。幼い子どもたちにとっては、やはり一同に介して、もしくはお友だちや先生と肌を合わせて社会性を学べる経験は不可欠だと思います。それらの最適解を貴園が実践されることを切望します。
- *コロナ禍で、さまざまな行事の制限がある中 YouTube などを使い、園の活動をできるだけ保護者に知ってもらい取り組みをされているところが素晴らしいと思います。

《2020年度ソニー幼児教育支援プログラム審査結果および審査講評について》

- * 「科学する心を育てる」何度か読み返しましたがすばらしいことですね。審査のポイントにあるように、見事に応えていると思いました。
- * 「優秀賞！！」素晴らしいです！日々の保育の中で大変な中、子ども達の気づきに寄り添って、テーマに沿って進めていかれたことが十分に分かりました。我が子も、ホームでの取り組みを通して自然事象への関心が一層深まったようです。天気を気にしたり、図鑑で調べたり、知識の欲求が家庭でも感じられていました。「ミュージックワールド」「子どもの世界」では、子ども達がどのようにテーマに向き合ってきたかを、音楽・表現など様々な方法で見せていただきました。子どもたちの中に、しっかりと根付いていることが伝わり感動いたしました。
- * 先生方の前向きな姿勢に頭が下がります。目標があると職員の団結にもつながると思います。来年度は発表も行う予定にされているということで、楽しみにしています。
- * まずは優秀園に選ばれたこと、おめでとうございます。内容を見ましたがすばらしい出来と思いました。
- * 「優秀園」受賞おめでとうございます。雨やクモから科学する心の芽を育てておられたことに感服いたしました。ソニープログラム募集のための保育ではなく日々の保育が先にあるとその報告としてプログラム参加なさり、職員の皆様のご負担が重くなりませんように…
- * すばらしいと思います。先生方の努力の結果だと思います。

《改善した方が良いと思う点について》

- * ひとつだけ、事業計画で箇条書きにまとめたらもっと良くわかるのではと。
- * 先生方の笑顔で楽しく元気に子ども達に向きあってくださいることがよくわかります。
- * 特にありませんが、最優秀園を目指して、なお一層の努力を期待しています。

《良かったと思う点について》

- * 全体的によく記述され園の方向性もわかり幼児を預ける親にはうれしいことでしょう。
- * この度、資料をいただき目を通したときに、「対話を大切にする教育・保育」「子どもと共に研究」というキーワードが特に胸に残りました。親が、家庭では時間や人手がない為に伝えきれない部分を補うだけでなく、たくさんの貴重な体験を、たつ子認定こども園で経験させていただけることに日々、感謝の気持ちでいっぱいです。
- * R3年度事業計画にあるよう、子育て支援センターで、10時ぴったりに行けば入れるという案は親にも子にも本当にありがたく、思いやりのつまった妙案だと思いました。また先生方がご結婚、ご出産を経てもお仕事を続けられる環境づくりは、子どもを預ける親にとっても、うれしいことです。（我が子を貴園で預かって下さっていた際、大好きな先生がおやめになることが続き、親子ともにとっても残念な思いをしたものです…）

《その他ご意見》

- * 職員さんの苦労は大変ですが、幼児たちの、そして保護者のうれしい顔が見てとれます。勉強になりました。
- * いつも大変お世話になり、ありがとうございます。憧れのたつ組になった次女は、とても張り切って

通っています。毎日園で体験したことのお話をたくさんしてくれます。親子共々、引き続きよろしく
お願いいたします。

- *大阪の新規コロナ感染者の増加に驚いています。この感染予防の観点から運営が非常にむずかしい
と思いますが、最大限の対策をよろしく申し上げます。貴園のますますのご発展を祈っています。
- *先日、小6を卒業した次女が卒業式後友だちとたつこの園で楽しいひとときを過ごさせていただきました。
大人数で（保護者も何人か…）おじゃましたにも関わらず懐かしい園庭で、幼いころを思い
出す時間をもたせて下さり、ありがとうございました。卒園して6年たっても子どもたちにはたつ
この園がふるさとであることを改めて感じました。ありがとうございました。
- *職員が、子どもを産み育てながら仕事を続けられる働きやすい職場づくりはたいへんですが、大切な
ことだと思うので、引き続きがんばって下さい。

3. 今後取り組むべき課題

- ・子どもの主体性を養うと同時に、保育者の更なる主体性も育んでいきたい。
- ・全職員で協力し、月案や保育計画等の事務時間を計画的に確保していく。
- ・コロナ禍でも安全に行える行事を企画し、教育を止めない努力を続けていく。